

平成29年度東京工業大学動物実験等の実績報告書

平成30年3月31日現在

1. 動物実験計画の申請・承認状況（変更申請を含む）

継続計画	新規計画		総計
36	14		50
	承認	非承認	
	14	0	

2. 実験動物飼養保管施設および動物実験室の状況

飼養保管施設	動物実験室
4	33

【主要な飼養保管施設】

すずかけ台キャンパス: バイオ研究基盤支援総合センター生物実験棟

3. 教育訓練実施状況

バイオ研究基盤支援総合センター生物実験分野実施の訓練

実施回数	受講者数
7	95

1. 実施年月日・場所・受講者数

実施年月日	場所	受講者数
①平成29年4月5日(水)	すずかけ台キャンパスアイソトープ4階講習室	57
②平成29年4月12日(水)※英語講習	すずかけ台キャンパスB222講義室	7
③平成29年6月14日(水)	すずかけ台バイオ研究基盤支援総合センター生物実験棟管理室	4
④平成29年10月11日(水)	すずかけ台キャンパスB221講義室	18
⑤平成29年10月25日(水)※英語講習	すずかけ台キャンパスB221講義室	5
⑥平成29年11月29日(水)	すずかけ台バイオ研究基盤支援総合センター生物実験棟管理室	3
⑦平成29年2月28日(水)※英語講習	すずかけ台バイオ研究基盤支援総合センター生物実験棟管理室	1

2. 教育訓練の内容

- ①法、関連法令、指針等その他学内規則等に関する事項
- ②動物実験等の基本的事項(動物実験の方法及び実験動物の取扱いに関する事項)
- ③実験動物の飼養保管
- ④安全確保及び安全管理に関する事項
- ⑤人獣共通感染に関する事項
- ⑥施設等の利用に関する事項
- ⑦その他適切な動物実験等の実施に関する事項

4. 動物種別飼養状況

動物種	特定日の飼養数(平成30年3月31日現在)
マウス	3,000
ハリネズミ(ヨツユビハリネズミ)	4
ウサギ	1
ニホンザル	3

※マウスは二桁の概数。

5. 動物実験委員会委員構成について

動物実験委員会規程区分		所属	専門分野	備考	基本指針区分
適用規則					
第7条1	1, 研究を担当する理事・副学長	理事・副学長 (研究担当)	アンテナ理論 無線通信工学 電磁界理論		C
第7条2	2, バイオ研究基盤支援総合センター長	バイオ研究基盤支援総合センター (兼)生命理工学院	植物生化学 植物分子生物学	委員長	C
第7条4、5	4, 動物実験に関して優れた識見を有する者 5, 実験動物に関して優れた識見を有する者	生命理工学院	神経化学 神経薬理学	副委員長	A, B
第7条3、5	3, バイオ研究基盤支援総合センター 5, 実験動物に関して優れた識見を有する者	バイオ研究基盤支援総合センター	神経科学 発生工学	副委員長	B
第7条4、5	4, 動物実験に関して優れた識見を有する者 5, 実験動物に関して優れた識見を有する者	生命理工学院	発生生物学 幹細胞生物学		A
第7条4、5	4, 動物実験に関して優れた識見を有する者 5, 実験動物に関して優れた識見を有する者	生命理工学院	実験動物 発生工学		A, B
第7条4	4, 動物実験に関して優れた識見を有する者	生命理工学院	分子生物学 細胞生物学		A
第7条4	4, 動物実験に関して優れた識見を有する者	生命理工学院	神経・筋肉生理学	医師	A
第7条4、5	4, 動物実験に関して優れた識見を有する者 5, 実験動物に関して優れた識見を有する者	情報理工学院	神経生理学 知能情報学		A, B
第7条6	6, その他学識経験を有する者	リベラルアーツ研究教育院	コミュニケーション論		C
第7条4	4, 動物実験に関して優れた識見を有する者	科学技術創成研究院 化学生命科学研究所	生体材料学		A
第7条4	4, 動物実験に関して優れた識見を有する者	科学技術創成研究院 細胞制御工学研究センター	細胞生物学		A
第7条6	6, その他学識経験を有する者	環境・安全推進室	衛生学		C
第7条7	7, その他学長が必要と認めた者	学外委員	実験動物学 獣医動物行動学	獣医師	A, B

基本指針区分： A 動物実験等に関して優れた識見を有する者
 B 実験動物に関して優れた識見を有する者
 C その他学識経験を有する者